

vol.163 平成29年8月1日
GIKAI DAYORI

ギカイだより



市制施行75周年記念事業 坂出今昔展

昔なつかしい、
坂出の風景を集めてみました。
どこの写真かわかりますか?
(答えは裏表紙を見てね)



5月臨時会・6月定例会号～主な掲載内容～



臨時会を開催、市議会の新たな体制が決まりました。

→ 2~3ページ



第8回議会報告会を市内12地区で開催しました。

→ 11ページ

GIKAI DAYORI contents

| | |
|------------|-----|
| 新体制紹介 | 2~3 |
| 6月定例会の概要 | 4 |
| 一般質問 | 5~8 |
| 委員会レポート | 9 |
| 審議結果・視察 | 10 |
| 議会報告会の実施結果 | 11 |

議会の新たな体制がスタート

5月18日に開催された臨時会において、選挙により新しい正・副議長が選出されました。

また、任期満了を迎えた各常任委員会の委員の選任等を行いました。

なお、正・副議長の選出に当たっては、透明性の確保のため、候補者があらかじめ所信表明を行った上で選挙を行う立候補制を採用しています。所信表明を抜粋して掲載します。



齐藤 義明
第65代副議長

私が市議会議員に立候補した動機の一つは、議会改革を推進し、市民に開かれた、市民に信頼される議会にしたいという思いからです。代々の議長のリーダーシップにより議会改革は着実に実績を上げてまいりましたが、執行部の行財政改革と同様、改革に終わりというものではなく、これからも続く永遠のテーマだと思っております。

少子高齢化や人口流出などによる人口減少等、私たちを取り巻く環境は厳しさを増しております。そのような中で、市議会として何ができるかを考えた時に、これらの難題に議会の先頭に立つて取り組みたいと思い、議長に立候補する決意を固めました。

全国的な地方創生推進の流れの中、本市においては坂出北インター・チェックンジ



大藤 国文
第64代議長

のフル化に向けた動きが本格化します。議会としても特別委員会を設置し、市長と共に事業化に取り組んでいるところであり、フル化を起爆剤としたまちなか再生への取り組み等による人口減少対策や、公共施設等総合管理計画に基づいた公共施設の適正配置等の見直しを図つて、本市の発展につなげていかなければなりません。

今後とも市民の皆様の声に耳を傾けながら、身近で開かれた議会を追及してまいります。

5月臨時会の審議結果

議員数=20名 表決参加議員数=19名
※議長は表決には加わりません。

全議員が賛成した議案
(可決・同意)

専 決

専決処分の承認(坂出市税条例等の一部を改正する条例)など 2件

その他

坂出市監査委員の選任など 2件

議案内容等の詳細は、坂出市議会ホームページ【議案内容等・審議結果】をご覧ください。

5月臨時会で同意した人事案件【敬称略】

◎坂出市監査委員
若杉 輝久

◎坂出市職員懲戒審査委員会委員
齐藤 義明 植條 敬介

教育民生委員会

健康、児童、福祉、介護、
教育、病院などに関する
議案等を審査します。



委員長 茨智仁
副委員長 東原 章
委員 若谷修治
委員 出田泰三
委員 松成国宏
委員 山条忠文
委員 東山光徳

総務消防委員会

総務、政策、財務、税務、
防災、消防などに関する
議案等を審査します。



委員長 植條敬介
副委員長 前川昌也
委員 植原 泰
委員 村井孝彦
委員 斎藤義明
委員 楠井常夫
委員 吉田耕一

議会運営委員会

議会の本会議の運営方法
などを協議します。



委員長 村井孝彦
副委員長 出田泰三
委員 東原 章
委員 若杉輝久
委員 吉田耕一
委員 大前寛乗
委員 東山光徳

市民建設委員会

市民生活、道路、港湾、
農業、下水、水道などに関する
議案等を審査します。



委員長 鳥飼年幸
副委員長 大前寛乗
委員 脇 芳美
委員 大藤匡文
委員 野角満昭
委員 若杉輝久

坂出北フルインター建設促進特別委員会

坂出北インターチェンジの
フルインター化の早期実現
を目指し、協議していきます。



| | | | |
|-----|------|------|------|
| 委員長 | 前川昌也 | 副委員長 | 若谷修治 |
| 委員 | 植原 泰 | 委員 | 脇 芳美 |
| 委員 | 鳥飼年幸 | 委員 | 出田泰三 |
| 委員 | 茨 智仁 | 委員 | 若杉輝久 |

6月定例会の概要

6月定例会では、初日に市長から条例の一部改正案3件、工事の契約議案4件、補正予算案2件、町区域の変更などその他議案2件が提案され、各常任委員会での審査を経て、いずれも原案のとおり可決しました。また、最終日には人事案件4件が追加提案され、いずれも原案のとおり可決しました。

(議案の審議結果は10ページをご覧ください。)



新庁舎建設工事がスタート

議案第10号 工事の請負契約について(新庁舎新築工事)

議案第11号 工事の請負契約について(新庁舎新築に伴う電気設備工事)

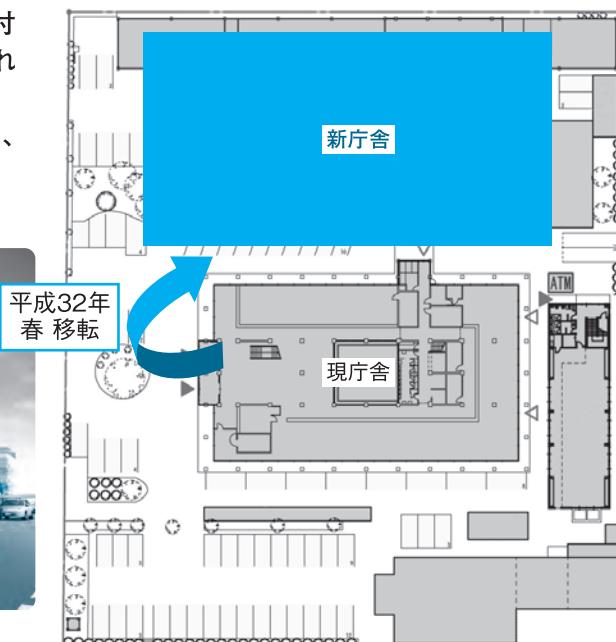
議案第12号 工事の請負契約について(新庁舎新築に伴う空調設備工事)

市役所新庁舎建設に向けて、本体及び付随する工事について入札が行われ、それぞれ請負事業者が決定しました。

今後、庁舎南側倉庫の取り壊しを始めに、本庁舎等の新築工事がスタートします。



新庁舎イメージ



補正概要

商工費

オーケストラ公演委託料 240万円

プロのオーケストラを招き、クリスマスコンサートを開催するもの。



コミュニティ助成事業補助金 710万円

太鼓台・獅子保存会へ、祭り関係備品の整備に対して補助するもの。

港湾費

護岸改良工事等 1,000万円

岩黒漁港の護岸改良工事が県費補助として採択されたことに伴い、漁港施設の整備促進を図るため、消波ブロックの設置工事を追加するもの。

一般質問

出田 泰二 議員
市民の声



次回の瀬戸内国際芸術祭では、新たに瀬戸島を会場に加えては

(建設経済部長)

瀬戸島には四国八十八カ所霊場の縮小版である島四国や、蛭子神社など見るべき所も多い。また、かつて瀬戸島と沙弥島は地続きで三味線島と呼ばれていたとの伝承もあることから、二つの島がアートを軸に再び「一つとなる」というコンセプトで次回の瀬戸内国際芸術祭の会場に加えてはどうか。



質問の主な項目

- ・市営墓地の管理について

A 過去二回の沙弥島会場においても、与島地区すべての島民が運営や作品の制作に関わっており、様々な機会を通じて各島の魅力をPRしてきました。引き続き芸術祭を契機に各島の地域活性化を図っています。

(建設経済部長)

A これまで、観光ボランティアガイド養成に向けた取り組みの一環として、興味のあるかたを対象に、実際のまちあるきの体験研修や、郷土の魅力を再認識し、発信してもらうことを目的とした地域塾を開催してきました。

A これまで、観光ボランティアガイド養成に向けた取り組みの一環として、興味のあるかたを対象に、実際のまちあるきの体験研修や、郷土の魅力を再認識し、発信してもらうことを目的とした地域塾を開催してきました。

A 広域連携による相乗効果は、地方創生を進める上で不可欠との考え方から、既に文化財や防災など各分野において連携、交流を図り、本市の活性化や課題解決に取り組んでいるところです。

A 現在設置している健康遊具は、ジヨギング等に利用されている坂出緩衝緑地と隣接する2つの公園に設置することで多様な運動を可能とし、運動効果を高めることを目的としています。

A 健康遊具の設置に当たっては、設置する公園の立地や利用状況、面積、周辺環境などを考慮し、有効活用が図られるよう検討しています。

(建設経済部長)

質問の主な項目

- ・働きたい町の実現について
- ・地域の特色を生かしたまちづくりについて
- ・有害鳥獣対策について

(副市長)



**観光ボランティアガイド
養成講座の早期開設を**

Q 観光ボランティアガイド養成講座の開設については、過去にくためにも、早期に開催し、新たな人材の育成を進めていく必要があるのではないか。

Q 本市と同様に日本健幸都市連合に参画している自治体や、大阪府泉佐野市と特産品相互取扱協定を結んでいる自治体と連携を図る中で、今後姉妹都市協定を結び相互交流を密にする考えはないか。

Q 本市と同様に日本健幸都市連合に参画している自治体や、大阪府泉佐野市と特産品相互取扱協定を結んでいる自治体と連携を図る中で、今後姉妹都市協定を結び相互交流を密にする考えはないか。

Q ライフスタイルが多様化する中で、公園に設置されている健康遊具は自由な時間に多様な運動ができ、非常に有益である。また、そこで行き合う人たちと交流することで心身共に健康になる。このように健康増進と人のふれあい両方を楽しむことができるところを整備を求める。

健康遊具を通じて、健康とふれあいのあふれる公園を



東原 章 議員
市民グループ未来の会



積極的な姉妹都市協定の推進を

(建設経済部長)

吉田 耕一議員
新政会



坂出、宇多津広域行政事務組合規約の公平性について

旧市立病院跡地の具体的な活用策は

Q 市長は旧市立病院跡地について、集客性を有し、地域交流が図れ多機能と複合化の施設にと言っているが、具体的にどのようなものを考えているのか。

A 住みたいまちの実現に向けては、まちなか再生、市民共働を進める中で、市民の皆様が主体的にまちづくりに参加していただくことが不可欠です。

このことを踏まえ、旧市立病院跡地はまちなか再生の核の一つとして、またコミュニティ活動の拠点施設として、多様な団体や市民の交流促進、活動活性化が図れるよう複合施設を念頭に検討しているところです。



(市長)

(総務部長)



(市民生活部長)

植原 泰議員
市民と共に



旧市立病院の跡地利用について

空き家対策事業を推進するには民間業者との連携が必要と思われる

Q 空家法に基づき市町村や民間事業者等が連携して実施する先駆的な取り組みに対し、国から補助金が交付される制度がある。六月下旬が応募の提出期限となっているが、本市も補助対象となるようなモデル事業を実施する考えはないか。

A 本市では、香川県司法書士会及び香川県宅地建物取引業協会と空き家の適正管理に係る協定を締結し、相談窓口等の体制整備を図ったところであります。この取り組みは、県下においても先駆的なものです。

今後、現状にそぐわないものや、合理性に欠けるものが生じた場合には、必要に応じて宇多津町との協議を進めています。

年次以降の財源措置が示されていないことを踏まえ、まずは現行の協定による取り組みを鋭意推進していきます。

今後のさらなる民間事業者等との協力、支援体制に関する新たな展開については、必要に応じて協議、検討することとしています。



豊島区役所

A 当該地の敷地面積や用途地域における制限等を勘案すると、相当な困難も予想されます。が、貴重な提案として参考にさせていただきます。

いずれにしても、まちなか再生の核の一つとして、より多くの市民が集い、利用できる施設となるよう、本市の実情、その他社会情勢等を踏まえ、総合的に判断していきたいと考えています。

(総務部長)

一般質問

植條 敬介 議員
市民グループ未来の会



**ダブルケアに悩んでいる
市民のサポート体制を**

**立地適正化計画やマスター
プランはどのような考え方で
策定していくのか**

**Q 少子高齢化、インフラ設備の
老朽化などまちづくりに求め
られる課題は多様化している。持
続可能な地域社会を形成していく
ため、どのような都市像をイメー
ジして立地適正化計画、マスター
プランを策定していくのか。**

**A 坂出駅周辺を都市機能誘導
区域に設定し、都市機能の維
持や魅力ある機能の誘導、再編を
検討します。また、都市機能の維
持には一定以上の人口密度が求め
られるので、その点を踏まえて居
住誘導区域を設定し、持続可能で
コンパクトなまちづくりを目指して
いきます。郊外部においては、出張
所や小学校を各地域の拠点として
地域コミュニティーの存続を図ると
共に、公共交通による中心拠点と
の連携強化を図っていきます。**

(建設経済部長)

- 質問の主な項目
- ・中小企業支援について
 - ・健幸のまちづくりについて

(健康福祉部長)



野角 満昭 議員
日本共産党議員会



**角山環境センターの焼却炉
を延命するため、燃やす
ごみの半減対策を求める**

**Q 焚却炉の建設には多額の費用
がかかるため、延命化を図る
ことが大事である。それには燃や
すごみ、なかでも食品廃棄物等の
減量策が課題となってくる。事業
系食品廃棄物の減少対策及び家庭
における排出対策を求める。**

**A 現在は、ダブルケアに関する
認知度向上に取り組んでいる
ほか、当事者のかたが悩みを共有
する場として開催されているダブ
ルケアカフェへ職員を派遣していま
す。具体的なサポートについては、
社会的な議論がまだ進んでいない
ことから、当面は利用可能なサ
ービスで対応することになります。**

本市子ども・子
育て支援プラン

なお、本年は

**A 本来食べられるにもかかわら
ず廃棄される「食品ロス」が
社会問題となつており、国におい
ては、宴会の場での最初の30分と
最後の10分を食事の時間に充てる
30・10運動など、食品ロス削
減対策に取り組んでいます。ま
た、一般家庭には、買った食品を
使い切る、食べきる、ごみを捨て
る際には水を切る、「一生
ごみ3きり運動」の呼びかけを
行っています。**

(市民生活部長)

- 質問の主な項目
- ・市長3期目の政策課題について
 - ・歩道のバリアフリー化について
 - ・耐用年数経過後の公用車の
処分について



**小原紅早生みかんの
校庭植樹事業の実施を**



**Q 市内の小・中学校、幼稚園、保
育所に小原紅早生みかんの苗
木を支給し、育成、観察、収穫体験
を通して子どもたちに郷土愛を深
めもらうため、本事業を今年度
から実施することを提案する。**

**A 本市は平成24年度より、小原
紅早生みかんの栽培状況を直
接感じてもらうため、市内の幼稚
園や保育所の子どもたちを対象に
収穫体験を実施しています。**

**A 校庭での植樹事業については、
子どもたちが小原紅早生みかんの
特性を知る良い機会だと考えられ
ますが、その育成には農薬の使用
など専門的な知識を要することか
ら学校等に負担がかかることも考
慮し、教育委員会や県の農業改良
普及センター等と協議していきた
いと考へています。(建設経済部長)**

**鳥飼 年幸 議員
市民グループ未来の会**



**市長が思い描く四年後の
本市の将来像は**

Q

これまでの八年間の実績からすると、これから四年間で本市がどう変わっていくのか非常に楽しみであり、大いに期待している。

そこで、市長が思い描く四年後の本市の姿を、できるだけわかりやすく市民に示していただきたい。

A 市役所新庁舎が完成しており、坂出北インター・エンジ等の整備も進展するなど、本市の持続的発展を支える都市基盤がさらに強化されていると考えています。

また、市民の皆様が坂出に住んでいてよかつたと実感できるよう、健幸のまちづくりにも取り組み、さらに、本市の魅力についての情報発信にも努め、より多くのかたに愛される坂出市になればと考えています。そして、市民共働を推進し、多くのかたがたが「働きたい」「住みたい」「子育てしたい」と心から実感できるまちづくりを進めていきたいと考えています。

(市長)

**質問の
主な項目**

- ・行財政改革実施計画について

**ラジオ体操のさらなる普及
に向けた取り組みについて**

Q

ラジオ体操は全身にバランスよく刺激を与える運動であり、姿勢の改善など様々な健康増進効果が見込まれる。現在は市内の四カ所で毎朝実施されているが、健幸のまちづくり実現のため、さらなる普及に向けた取り組みはあるのか。

A

市制施行75周年記念事業として、9月10日に「特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を市立体育館で開催する予定です。

また、東部地区において、駅前市民広場から離れている地域のかたが集まり、ミニ広場開設に向けて準備を進めていると聞いています。ラジオ体操広場の拡大に合わせ、このようなミニ広場も市内全域に拡大を図っていきたいと考えています。

(教育委員会
参事)



●各議員の QR コードを読み取ると、その議員の一般質問の様子が視聴できます。

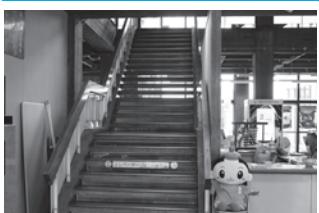
議会を傍聴してみませんか?

議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題が審議されています。身近な市政を知るために、また、議員の活動や市議会の様子を知るためにも、議会を傍聴してみませんか。

今回は、本庁舎玄関から傍聴席までの道のりをご紹介します。

※エレベーター(市民課横)もご利用いただけます。3階でお降りください。

1



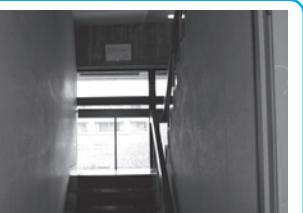
正面玄関から階段を上ります。

2



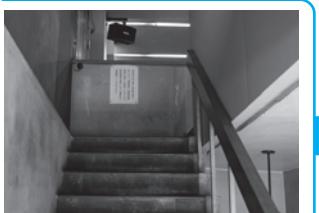
2階踊り場左手に傍聴席入口があります。

3



少し暗いですが、勇気を出して。

4



折り返して3階へ。

5



議場が見えました。

6



受付簿に住所・氏名を記載し、資料(※)を持ってお座りください。

※資料には、お持ち帰りいただけるものと、その場での貸出のみのものがあります。

委員会

Report

付託議案
2件

教育民生 委員会

全議案全会一致で可決



全幼稚園での給食の実施を

東部小学校及び9月から始まる坂出中央幼稚園の給食委託業務について、1,331万円の増額補正が行われました。

Q 3月に委員会として早期に全幼稚園での給食実施を要望したところであるが、坂出中央幼稚園での実施に目途が立っている中で、他の幼稚園の実施時期は。

A 坂出中央幼稚園での実施に向けた準備において、洗浄後の食器の保管場所や、幼稚園での受け入れ態勢の確立、アレルギー対応といった課題が出ました。他の幼稚園においても同様の課題を解決する必要があり、実施時期を明言することはできませんが、早期実施に向けて鋭意努力していきます。

坂出北フルインター建設促進特別委員会

坂出北インターのフルインター化に向け、国の事業採択に向けた実施計画を協議する（仮称）坂出北スマートインターインジ地区協議会が開催され、2024年度の供用開始を目指すことを盛り込んだ同計画書の承認について、当局より、事業内容の概要とあわせ、当委員会にて報告を受けました。

今後は、実施計画書を国に提出し、採択を経て事業着手となる見通しです。



坂出北インター

付託議案
8件

総務消防 委員会

全議案全会一致で可決



育児休業取得を推進するための取り組みは

人事院規則の一部改正に伴い、職員が育児休業等を再度取得する要件に、保育所等に入所できなかった場合が追加されました。

Q 男性職員を対象とした育児休業を積極的に取得してもらうための取り組みは行っているのか。

A 男性職員に育児休業を積極的に取得させることは、行政として率先して取り組む課題と考えています。規則などが改正された際には、庁内で広く周知徹底をして育児休業の制度の利用を進めています。



付託議案
3件

市民建設 委員会

全議案全会一致で可決



広域水道企業団の入札制度には地元業者への配慮を

第7回香川県広域水道事業体設立準備協議会幹事会で示された、香川県水道広域化基本計画（案）や広域化に関する今後のスケジュールについて報告がありました。

Q 平成32年度のブロック統括センター設置後における入札及び契約は、企業団全体で統一した制度に基づいて実施されるとなっているが、地域経済を支えてくれている地元業者への配慮は講じられるのか。

A 統一制度の創設にあたっては、地域要件を十分に加味しながら検討するよう意見を出しているので、工事の規模等に応じ、地元業者へ一定の配慮はなされるものと考えています。



平成29年

6月定例会の審議結果

議員数=20名 表決参加議員数=19名

*議長は表決には加わりません。

全議員が賛成した議案(可決・同意)

市長提出議案

予 算

平成29年度坂出市一般会計補正予算(案)(第1号)など2件

条 例

坂出市職員退職手当条例の一部を改正する条例制定など3件

その他

坂出市の区域内に新たに生じた土地の確認についてなど10件

議案内容等の詳細は、
坂出市議会ホームページ
【議案内容等・審議結果】をご覧ください。

6月定例会で同意した人事案件【敬称略】

◎坂出市副市長

加藤 悟史

◎坂出市固定資産評価審査委員会委員

奥條 博人

◎人権擁護委員候補者

谷口 正行

◎坂出市農業委員会委員

| | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 穴吹 秀雄 | 井上 賀博 | 猪熊 幸雄 | 大西 和男 | 大原 真路 | 岡野 孝文 |
| 梶野 和幸 | 川田 一博 | 木下 得代 | 國重 幸代 | 中村 康男 | 藤本 俊彦 |
| 松下 良夫 | 三木 洋一 | 宮本 賢一 | 村井 孝彦 | 山下 恭生 | 吉田 宏明 |

現地視察

教育民生委員会が白峯寺を視察

先般、国の重要文化財指定に向けて答申のあった白峯寺について、6月20日に現地視察を行いました。

住職より答申に至るまでの経緯の説明を受けた後、本市文化振興課職員より各施設について詳細に説明を受けました。

夏から秋頃に指定される見通しで、1つの寺院から9つの建物の指定は、四国靈場では最多となり、「古のロマンのまち さかいで」の象徴として、さらなる観光客の誘致が期待できます。



全国から
坂出に!!



本市の施策を調査・研究するために、全国各地の議会が本市を訪れています。

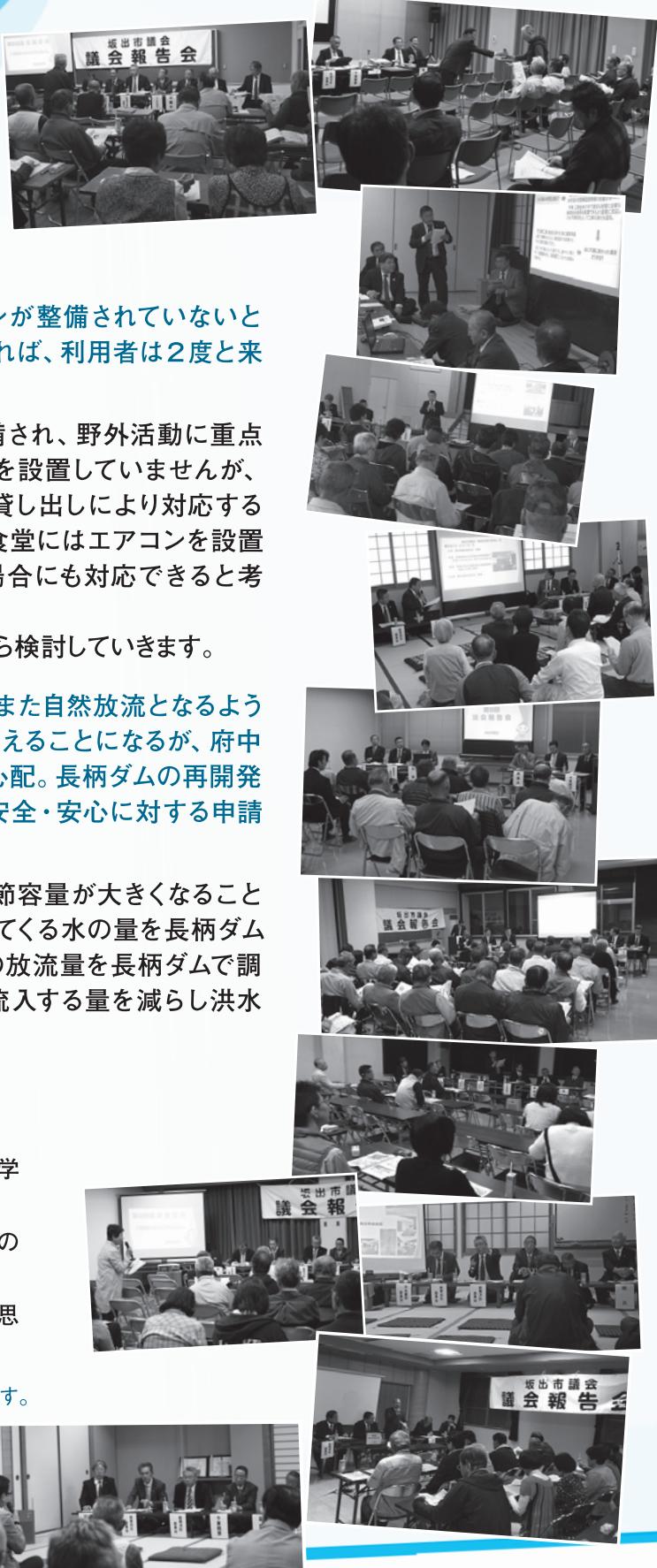
4月1日から6月30日に来庁された2議会を掲載しています。

5月 9日 宮城県名取市 市民後見推進事業について
16日 奈良県葛城市 公共交通政策について

第8回 議会報告会を 開催しました

第8回の議会報告会を市内12地区で開催し、303名のかたのご来場をいただきました。報告会では、平成29年度予算の概要や、各委員会から主な新規事業について報告しました。

また、参加者との意見交換では、議会に対する貴重なご意見・ご要望をいただきました。



報告会で寄せられたご意見・ご要望と議会からの回答

Q

4月に開所した交流の里おうごしにエアコンが整備されていないと聞いた。もし暑くて眠れないようなことがあれば、利用者は2度と来てくれなくなる。

A

当該施設は宿泊型野外活動施設として整備され、野外活動に重点を置いているため全ての部屋にはエアコンを設置していませんが、夏期には扇風機、冬季には温風ヒーターの貸し出しにより対応することとしています。また、図書室や談話室、食堂にはエアコンを設置しているので、利用中に体調が悪くなった場合にも対応できると考えています。

今後、年間を通じて利用者の意見を聞きながら検討していきます。

Q

長柄ダムが整備されると大きなダムとなり、また自然放流となるようである。そうなると府中湖に流れ込む量が増えることになるが、府中ダムは防災機能等を目的にしていないので心配。長柄ダムの再開発事業が実現した際には、市から府中ダムの安全・安心に対する申請をしてもらいたい。

A

長柄ダム再開発事業により、ダムの洪水調節容量が大きくなることで洪水調節機能が強化され、上流から流れてくる水の量を長柄ダムで調節することが可能となります。降雨時の放流量を長柄ダムで調整することで、下流域にある府中ダム等へ流入する量を減らし洪水被害の軽減が図られます。

こんな意見もありました

- ・櫃石島からは児島の方が近い。坂出市外の小学校や保育所に通わせることはできないか。
- ・乗客の意見をすぐに投稿できるよう循環バスの車内に用紙と筆記用具を備えてほしい。
- ・高齢者の交通安全に対する意識が低いように思える。もっと講習会を開催するなど対策が必要。

※いただいたご意見・ご要望は、担当部署へ通知しています。

市制施行75周年記念事業

坂出今昔展

みなさん!
わかりましたか?

表紙の写真の答えは……

① 坂出駅北口



② 元町栄筋商店街



③ 本通り商店街



④ 香風園



⑤ 幸町商店街(寿座跡)



⑥ 西運河



坂出今昔展 は、
8月26日(土)～9月10日(日)

中央公民館多目的ホール
イオン1階フードコート
商店街内みなとまちカフェ

で開催されます。ぜひご来場ください。

※表紙の写真は、下記のかたから
ご提供いただいている。(敬称略)
公益財団法人 鎌田共済会
坂出市立大橋記念図書館
高都 誠二
武田 寿
宮本 義行

編集後記

昨今、香川の子どもの体力低下が懸念され、運動する子としない子の両極化が指摘されています。一方で、運動の基本、走・跳・投を競い合う高校総体陸上を見ていますと、体力低下には無縁のものに感じます。また、学校や地域によって強い競技は偏っており、坂出ではやり投げで強い選手が出ています。共通するのは、強い学校、強い競技には良い指導者がおられることです。子どもは注目され褒められて育つことがあります。どこかに才能が眠っているかもしれません。それを見つけ伸ばせる環境を作りだせる坂出にしていけば、よりスポーツに興味を持ってくれて、運動をする子どもが増えるのではと強く感じました。

(植原)

広報広聴委員会 委員長……出田泰三 副委員長……植原 泰
委員……鳥飼年幸 若谷修治 村井孝彦
若杉輝久 松成国宏 楠井常夫



次回開催は…

9月定例会を9月上旬に
開催予定です。



HP QRコード